## 喜多方市立第一小学校だより

## SHIKIMI

令和6年2月6日発行

第 34 号 発行責任者校長 杉原 智

## 充実した体験学習を!

3 学期は、子供たちが学校を離れての体験学習を数 多く行っています。

3年生は、喜多方警察署に行ってきました。社会科の学習の一環で警察署で働く人たちの仕事について調べてきました。また、警察官の人たちが身に付けている道具やパトカーの中など、詳しく教えていただき、子供たちは興味津々で見ていました。

1.2年生は、会津自然の家に行ってきました。本来はそり遊びの予定でしたが、暖冬のため雪が積もっておらず室内での活動を楽しみました。「森の生き物たち」というクラフトづくりでは、ホットボンドを上手に使って作品作りに取り組みました。「カブトムシ」や「クマ」「ウサギ」といった生き物を作る姿が多く見られましたが、中には「クモ」を作る子どももいて発想の豊かさに驚かされました。また、会津自然の家の所長さんからは「後片付けが、とても素晴らしいです。」と褒めていただきました。日頃から清掃活動に一生懸命取り組んでいることが形となって出てきたことわ嬉しく感じました。

4. 5年生は、三ノ倉スキー場にスキー教室に出かけました。5年生は、あいにく吹雪の中での活動でしたが、寒さに負けず、元気よく滑っていました。「さすが高学年だけあってたくましいなぁ!」と頼もしく思いました。一方4年生は、晴れ渡った青空の下でのスキー教室となりました。1年ぶりのスキーに悪戦苦闘しながらの滑り出しでしたが、時間が経つにつれてどんどん上達して、楽しそうに滑る姿をたくさん見ることができました。また、転んだ友達を気遣い助けようとする姿も数多く見られ、そのやさしさに心が温かくなりました。

子供たちにとって学校を離れて体験する学習は、数字には表すことのできない成長につながる大切なものです。例えば、学校では体験することのできないことについての発見や、友達の新たな一面の発見、友達と協力することの大切さなど子供たちに多くのものを与えてくれます。そして、第一小学校は、体験学習をする上で、警察署や消防署が近くにあり、喜多方市が経営しているスキー場があり、また、初市などが行われる商店街も直ぐ近くにあり、とても恵まれた環境にあります。これからも、子供たちが多くの体験活動を行うことができるように計画し進めていきたいと思います。



パトカーを見学する3年生



クラフトづくりに取り組む1年生



5年生のスキー教室の様子



4年生のスキー教室の様子